

2015年度 NP0法人 寺子屋in長万部 活動報告 後半(8月11~12日)

◆8月11日朝 第1回目のテニス教室

今回も鈴木コーチをお迎えして、テニス教室時集合写真



鈴木コーチ、宮崎コーチの球出しで子供達は躍動



◆8月11日午前 旭浜で開催された大漁祈願祭に参加



長万部町のバスで旭浜に到着



旭浜は長万部町にある漁港です



祭礼の開始前の神主さん巫女さん



巫女さんの踊り



炎天下で見入る事務局長と伊藤さん



旭浜の漁船



巫女さんと一緒に記念写真



大村さんは大きなお餅をゲットしました

太平洋の潮流が流れ込む内浦湾にある長万部町の魚港では
毛ガニ・ホタテ・ホッキ・カレイ等の美味しい魚介類がとれます
その大漁を祈願するお祭が毎年夏に開催されます

会場に着くと、気仙沼の子供達用の椅子とお菓子が最前列に準備されていて
炎天下の中、神主さんのお祈り・巫女さんの踊り・お餅の配布等祈願祭を楽しみ
ました

◆8月11日午後 理大体育館で書道教室

二度目の書道教室、井坂先生が書いたお手本です



二度目の書道教室は家族で1枚大きな紙に、家族でいま心に浮かぶ ことばを思い浮かべて、家族毎に協力して、どんな風に書くか考えて書いてもらいました



◆8月11日午後 理大エソール会館で英語教室

マイク先生の英語教室

マイク先生指導のもと、子供達は英語で、ゲームが盛り上がりました



◆8月11日夜 理大エソール会館で尺八とピアノのコンサート



理事長のあいさつ



ピアノの圓井さんと尺八の安島さん



演奏風景



長万部町からも大勢のお客さんが

プログラム

- 1 麦の唄 (中島みゆき作曲)
- 2 ウイスキーが、お好きでしょ (田口俊作曲)
- 3 酒とバラの日々 (ヘンリー・マンシーニ作曲)
- 4 アマポーラ (ホセ・ラカジェ作曲)
- 5 美しき夕べ (ドビュッシー作曲)
- 6 愛の小道 (ブーランク作曲)
- 7 歌の翼による幻想曲 (メンデルスゾーン作曲・シュテックメスト編曲)
- 8 誰も寝てはならぬ (プッチーニ作曲)
- 9 インドの歌 (リムスキー・コルサコフ作曲)
- 10 夢をかなえてドラえもん (黒須克彦作曲)
- 11 Let it go～ありのままで～ (ロバート・ロペス作曲)
- 12 タイムトゥセイグッバイ (フランチェスコ・サルトーリ作曲)
- 13 ふるさと (youth case作曲)
- 14 最後に尺八とピアノの伴奏にて、全員で
上を向いて歩こうと今日の日はさようならを合唱しました

奏者紹介

尺八 安島 瑤山(あじま ようざん)

尺八を人間国宝・山本邦山に師事。埼玉県立伊奈学園総合高等学校を経て、東京藝術大学音楽学部邦楽科を卒業。東京藝術大学大学院音楽研究科修士課程を修了。

大学在学中より、在フランス・マルセイユ日本国総領事館に招聘され、ニース他南仏4都市にて公演を行うなど、国内外にて演奏活動をはじめる。

伝統音楽の世界の本流に身を置きながらも、ハープ奏者(福本しのぶ)と「和と洋の融合」を開催(2007年サントリーホール。2010年にはパリ及びブリュッセルにて欧州公演)するなど、既存の枠組みにとらわれない自由な音楽活動を展開。

近年では、「安島瑤山・尺八スペシャルライブinギンザ」(東京メトロ主催)を開催。また昨年12月には、NHKEテレ「につぼんの芸能」に出演。

現在、公益財団法人都山流尺八楽会 都山流大師範。公益社団法人日本三曲協会会員。邦山会会員。瑤山会主宰。

公式HP:<http://www.yozan.info>

ピアノ 圓井 晶子(つむらいあきこ)

4歳よりピアノを始める。東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て、同大学器楽科卒業。同大学大学院音楽・研究科修士課程修了。

在学中よりソロ、伴奏、室内楽奏者として数々のコンサートに出演。

現在、英国ISTD認定バレエ・スクール「The Ballet Garden」、チャコット株式会社「宮益坂バレエスタジオ」、新国立劇場バレエ研究所、東京バレエ団附属東京バレエ学校、谷桃子バレエ団研究所の各ピアニストを務める他、各地のバレエクラスやバレエ講習会などで伴奏を担当している。また、「ザ・リッツ・カールトン東京」の担当奏者の一人として、ロビーラウンジにおいてソロ演奏も行っている。和洋折衷トリオ『茅蜩(ひぐらし)』(尺八:安島瑤山氏、チェロ:児玉千佳氏)のメンバー。

◆8月11日夜 コンサートの後、子供達の大好きな花火をを楽しみました



◆8月12日朝 第2回目のテニス教室

2回目テニス教室時の集合写真



2回目のテニス教室も、子供達は朝早くから元気に集まりテニスを楽しみました



◆8月12日朝 理科大 化学実験室にて理科教室

こども達が楽しみにしていた理科教室、講師は理科大・大学員生の三原先生です

① 今年の一歩目は「ゾウの歯磨き粉」と呼ばれている実験です



1163実験室にて実験開始



説明してくれる講師の三原先生



- ①ペットボトルに過酸化水素水と洗剤と赤と黄色の食用色素を入れて軽くまぜておく
②ヨウ化カリウムの水溶液を注射器に入れておく

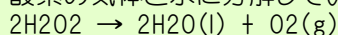


③ペットボトルを室外に持っていく

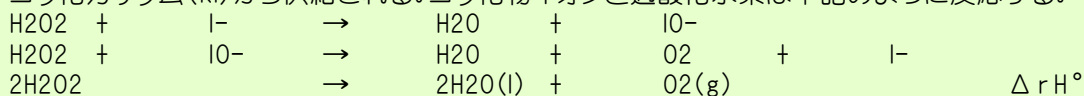


- ④子供達は防護メガネをかけ、0君のカウントダウン合図と共に 注射器に入っていたヨウ化カリウム水溶液を一気にペットボトルに入れるとーっっー出た！ペットボトルから勢いよく3メートル位の高さまで泡が吹き上がり、子供達からオー・オと歓声が上がりました

この反応は過酸化水素が触媒によって分解する反応である。過酸化水素(H_2O_2)は常に酸素の気体と水に分解しているが、その反応速度は観察するにはさきわめて遅い。



しかし、それ自身が反応によって消費されることなく反応を促進する触媒を加えることで反応を加速させることができる。ここでの触媒はヨウ化物イオン(I^-)であり、ヨウ化カリウム(KI)から供給される。ヨウ化物イオンと過酸化水素は下記のように反応する。



$$= -196 \text{ kJ/mol}$$

この反応は発熱反応(エンタルピーの値が負)であるから、発生した泡は熱くなっている

[注意]過酸化水素水は危険物及び劇物に指定されています。取扱には十分な注意が必要です。



子供達はバケツに水を汲み、泡を排水路に流して最初の実験終了です

② 二番目の実験は「持ち運ぶ水」と呼ばれている実験です

- ①海藻に含まれているアルギン酸ナトリウム1gと水200mlといろいろな食用色素を500mlのペットボトルに入れ、強くふって溶かし、泡がきえるまで放っておくーA液
- ②食べものによく加える乳酸カルシウム5gと水800mlをケースにいれて混ぜるーB液
- ③A液を注射器に入れておき、B液に垂らすといろいろな大きさの水のかたまりが出来ます

子供達も大人も めいめい いろいろな大きさ・色のかたまりを作り、楽しみました



参考までに、今回使用した2種類の材料を簡単に説明しておきます

- アルギン酸ナトリウムは化学式 $(\text{NaC}_6\text{H}_7\text{O}_6)_n$ で表され、外観は白色～薄い黄色の粉末です。アルギン酸ナトリウム水溶液にCaイオンを加えると、瞬時にイオン架橋が起こり、ゲル化します。アルギン酸ナトリウムのこうしたユニークな性質は、増粘剤、ゲル化剤、安定剤などの各種物性改良剤として、幅広い産業で利用されています。
- ◇食品添加物とし、食品の増粘剤、ゲル化剤、安定剤として古くから利用されている添加物です。
[増粘剤] アルギン酸ナトリウムは冷水、温水に溶けて、粘りのあるコロイド溶液となります。また、アルギン酸ナトリウム水溶液はなめらかな流動性を示します。アルギン酸ナトリウムはこうした多様な粘性を組み合わせながら、様々な食品の増粘剤として利用されています。
[ゲル化剤] アルギン酸ナトリウム水溶液とCa塩の水溶液を接触させると、瞬時にイオン架橋反応が起こり、ゲル化します。この性質を利用すると、球形や紡錘形に成形したゼリーを作ることができます。この技術は人工イクラや人工フカヒレなどの加工に利用されています。
[安定剤] 上述した増粘効果、あるいはゲル化能力を組み合わせることで、食品の物性を維持し、商品価値を高める安定剤として活用されています。例えば、アイスクリームの安定剤は、最も初期に開発されたアルギン酸ナトリウムの応用例です。増粘効果によりきめ細かい泡を多く含みながら凍結され、口溶けの良いソフトな食感をもたらします。
- ◇工業用原料として、天然の海藻から抽出・精製されるアルギン酸ナトリウムですが、実際にはその8割ほどは食品以外の用途に利用されています。特に多く利用されるのは布地に柄を染める時に使われる「捺染用糊料」で、世界のアルギン酸総生産量の半分以上がこの用途に消費されています。この他にも、製紙用のサイジング剤や溶接棒を加工する際に使う粘結剤、ペットフードのゲル化剤など、衣食住に関わる幅広い場面でアルギン酸ナトリウムが利用されています。
- ◇ファインケミカルへの応用として、高度に精製されたアルギン酸ナトリウムは、医薬品、医療材料、化粧品などファインケミカルの分野でも利用されています。
- ◇機能性素材として、天然の食物繊維であるアルギン酸ナトリウムは、適度に摂取することによって便通改善などの好ましい効果をもたらすことが知られています。低分子化したアルギン酸ナトリウムは、コレステロールの体外排出に効果のある特定保健用食品としても実用化されています。
- 乳酸カルシウムは外観白色の粉末
カルシウムの乳酸塩で、化学式 $\text{C}_6\text{H}_{10}\text{CaO}_6$ で表される化合物。
チーズ熟成中の細菌活動により結晶化するが、工業的には乳酸と炭酸カルシウムから作られ、食品添加物や医薬品に用いられる。
用途として医療用では制酸薬やカルシウム剤として、低カルシウム血症や骨粗鬆症の治療、妊婦や発育期の児童のカルシウム補給に用いられる。虫歯予防のため、洗口液にも添加される。食品用では、ベーキングパウダーの原料となる他、虫歯予防のためシュガーレス食品などに添加される。キシリトールガムに添加された乳酸カルシウムはエナメル質の再石灰化を促す。メロンなどのカットフルーツの食感維持のために添加される。

◆8月12日昼前 閉校式



理事長の挨拶で閉校式開始



閉校式に臨む各家族

この後各家族が書道教室で書いた作品発表です



Gさん家族



Yさん家族



Aさん家族



Nさん家族



Mさん家族



Mさん家族



招待者わ代表してN君のお母さんとO君のお父さんが挨拶

◆8月12日昼過ぎ 長万部より気仙沼に向けて帰宅の途につく



長万部駅12:35発ｽｰﾊﾟｰ北斗8号で函館へ



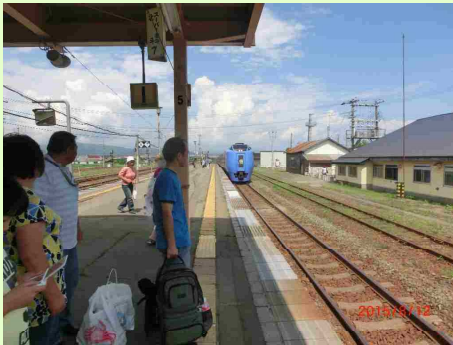
お兄さん、お姉さんと別れを惜しむ



まんべ君も見送りしてくれました



まんべ君と記念写真



ｽｰﾊﾟｰ-北斗 がやって来ました



手を振り別れを惜しむスタッフ達

4年目の活動も無事終了 また来年、成長した姿を見せに来て下さい！

◆最後に参加者の皆さんに書いて頂いた感想文を掲載します

◆G一家

・S.G君 9才

ぼくは、東京理科大学で合宿をしました。とくに楽しかったのは、今日やった理科実験です。来年はやきゅうがあっていけるかどうかかわからないですけど、ぜったいにいきたいです。

・H.G君 12才

4日間すごく楽しかったです。

一番楽しかったことは、りょうにいたことです。

後、体育館でバレーをしたり、卓球をしたり、おにごっこをしたことが楽しかったです。来年また行きたいです。

・G一家のお母さん

4日間とても楽しく過ごさせていただき、ありがとうございました。

1日目に長万部駅に着いた時、長万部の町並みを見たとき、とてもなつかしく感じました。

今回は長女が参加できなく息子2人との参加でしたが、2人とも少しずつ成長しているお陰で私が注意する場面も減り、楽しく感じることも多かったです。一つ一つの行事にも余裕を持って参加することができました。

そしてまた、今年も義母の友人の田島さんにお会いすることができ、ウイスキー工場と一緒に回ることができました。短い時間でしたが、いろいろお話もさせていただきました。これも寺子屋in長万部の皆様のお陰です。4日間本当にありがとうございました。

※ 尺八とピアノのコンサート、とても良かったです。「誰も寝てはならぬ」が1番良かったです。尺八がフルートのように聞こえました。

◆O一家

・S.O君 13才

今年で4回目の北海道旅行でしたが、すごく楽しかったです。

中でも体育館での遊びでは、バレーをしたり卓球をしたりして楽しかったです。

風呂でも水をかけ合ったりお湯をかけ合ったりして楽しかったです。

移動中のバスの中でも、みんなでトランプをしたり話したりしたのが楽しかったです。

ウイスキー工場でもウイスキーの歴史を見たりしてすごく楽しかったです。

そして、僕の父がウイスキーをおいしそうにのんでいた。僕も将来はウイスキーをほどよいいていどでのみたいです。来年は来ることができると分かりますが、来ることができれば行きたいです。

・O一家のお父さん

4回目の長万部

今年も長万部に親子ともども招待してくださりありがとうございました。

何事も不器用な私なので、今年になって幡野さんはじめ町民の皆さん、大学の先生、学生の皆さんの有り難みをしみじみかんじました。特に、皆さんには4年間私ら親子を見てもらい心配させることだらけだったでしょう。震災後色々な問題が有り過ぎて去年までは自分をコントロールできない日々でした。

今年も招待状が届き親子の絆と成長を普通に見てもらいたく寺子屋での一日一日を楽しませてもらいました。

息子も早、中2になり、自分で考える力も多少は付き、寺子屋の各催しも楽しむことが多くなったと思います。自分も今回の寺子屋は親の背中を見せながら息子と楽しめた4回目の参加だったと思います。

寺子屋in長万部には不思議と必ず出会うようになっていたのかも(笑)

息子の都合がよければ来年再来年と寺子屋の皆さんがウチら親子の成長を見て心配がなくなるまで来たいと思います。

今年は特に自分等にとって中身の濃い経験をしたと思います。ありがとうございました。

◆Y一家

・N.Yさん 8才

くらちゃん、あやちゃん、このみちゃん、おにいちゃんたちといっぱい遊べて楽しかったです。一番楽しかったのは花火が大かいでした。打ち上げ花火がきれいでした。

3年生になってもまた来たいです。

ありがとうございました。

・Y一家のお母さん

寺子屋in長万部2015に参加して

今年も大満足の4日間でした。スタートの気仙沼から顔みしりがそろい、新青森での宮崎先生、鈴木先生との再会。そして長万部駅での大勢のお出迎え。去年の誰が誰かも分からずの不安感はずっとなく、遠くに実家に里帰りをして、親せき一同とのご対面のように、感激からのスタートでした。娘も同じ気持ちだったと思います。同じ年の好末ちゃんとの再会にも大喜びで、集合の駅から移動までずっと一緒でした。

2年目の参加で、なんとなく段取りも覚えていた開校式でした。

次のオリエンテーリングも、細かな所も用意していただき、子供達も大喜び。2日目の観光。プラムもジンギスカンもおいしかったですね。ウイスキー工場も楽しく、夕食のおそばもおいしかったです。子供達全員のおそば好きにはおどろきました。

夏祭りの参加。娘がおみこしを担ぐのははじめてだったので、途中で抜けるとおもいきや、、、これまた大喜びで、最後まで笑顔いっぱいでした。娘のうれしそうに成長の姿に涙が出ました。

大漁祈願祭。去年獅子舞にかじってもらってこわかったかとおもっていたのですが、帰りのバスの中で、「なほもかじって欲しかったな～」と言。楽しみにしていたようです。

書道教室。「ママ書いて～」は最初だけで、「楽しい！楽しい！もっと書く～」と言って、仕上げは、ほぼ娘が書きました。気仙沼に帰ってさっそくお習字教室の見学へ行ってみます。

去年の学生さん達がとても良かったので、今年あのレベル超えは難しいかと思っていたら、まさかの直人くん登場。ありがたいですね。初の女子。綾ちゃんもさくらちゃんも体育(会)系で、全力で遊んでくれました。子供達も大喜びで良かったです。

去年、こちらでの4日間があまり楽しかったので、誰もいない(祖母は留守中、施設にお願いしています)我が家に着いた時、娘は、「どーしてうちには誰もいないの～」と泣いてしまいました。今年も、その覚悟で帰ります。

幡野さんご夫婦はじめ、スタッフの皆さん、本当にありがとうございます。ご苦労とは思いますが、来年も参加したいと思っています。よろしく願いします。

◆M一家

・K.Mさん 8才

私がおしゃまんべでいちばんうれしかったことは、しゅうじです。なぜなら、しっぱいしたけど、がんばって書けたからです。また来年もきてやってみたいです。

・K・M君 7才

ぼくがいちばんたのしかったのは、えいごがたのしかったです。まいけるせんせいにまたあいたいです。

・M一家のお爺さん

気仙沼から長万部まで来るのが不安でした。

好末は2回目、康斉、じじ、私ははじめてです。

夏祭りで、おみこしを「ワッショイ」「ワッショイ」と声を出して担いだこと。

好末は書道教室がおもしろかったそうです。康斉は英語。

帰ってきて、じじすごいね。どうしてと聞いたら、お相撲さんを当ててすごいと言ってました。

お兄ちゃん達といっしょに入浴に行ったり、少し成長したな、と思いました。
いろいろありがとうございました。またみなさんに会えたらいいなと思います。
会える日ははげみに孫達と頑張ります。

◆N一家

・Y.N君 12才

今回も寺子屋in長万部に呼んでいただきありがとうございます。
ぼくは、毎年この寺子屋に呼んでもらえるのを楽しみにしています。
今回は、なにをやるのか楽しみでした。そしたら理科の実験やマイクとの英語教室やテニスなどいろいろたのしいことができてとってもうれしかったです。また来年もぜひ呼んでほしいと思います。ありがとうございました。

・N一家のお母さん

今年も参加させていただき、本当に感謝しております。
いつものことながら、皆さんの心のこもったおもてなしに、感謝という言葉ではかたづけられないほどの思いでいっぱいです。だから何か恩がえしをみたい気持ちがいつもあるのですが、我子の不甲斐なさには立ち大声を出す始末(泣)自分自身の不甲斐なさにもさらにガッカリ(泣)と、なかなか子育ての答えはなく毎日が戦争で葛藤です。そんな私たち親子をも皆さんは暖かく迎えてくれて本当にありがたく思っております。成長とともに反抗期があったり、色々とおる中で私達親も成長していくとは思いますが、この体験が将来あの子達の中で大きく心に残る、そして何かに繋がるものと思います。
今年は天気も恵まれ、お祭りにも参加でき、最初はてれながらも、最後は楽しそうだった子供達を見て、笑顔が忘れられません。
うまくまとめられませんが、皆さんにまたお会いできたこと、うれしく思っていますし、感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。また、お会いできる日を楽しみにしております。

◆A一家

・E.Aさん 9才

またお友達と遊んだりしゃべったりしたい。
つぎはしゃく八をふいてみたい。
みんなでおにごっこが楽しかった。
大学生と遊ぶのも楽しかった。
ありがとうございました。

・A一家のお母さん

今回初めて夏の寺子屋in長万部に参加させていただきありがとうございました。
今年で4年目と伺っていたのですが、まるで親戚の帰省のようなアットホームな雰囲気、大人も子どもも同じ様に楽しんでいる姿に今までの3年間の皆さんのお気持ちの強さを感じました。
娘のE子も初めはあまりのみんなの仲の良さに気後れ気味でしたが、みんなが声をかけてくれ、気付けばあっという間の5日間でした。
ボランティアの大学生の皆さんも、子どもたち以上に全てのイベントを楽しんでいて、とても大きな存在でした。
何よりもスタッフの皆様同士ががっちり信頼し合っていっしょなので、参加する全ての方々が自然と楽しむことができる素敵な空間でした。
ありがとうございました。

以上